

# 広報かわば

2026

1

No.604



## CONTENTS

新年のごあいさつ	2
川場村子ども議会	4
村の情報ページ	7
川場フォト通信	10
情報ひろば	14



# 令和8年 新年の



川場村長  
外山京太郎

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をご家族皆さまでお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、記録的な猛暑をはじめとする異常気象が頻発し、熱中症による救急搬送の増加や農作物への深刻な被害が確認されるなど、気候変動の影響を感じる場面が数多くありました。

近年、地球温暖化の進行によってもたらされる気象災害が、世界各地で発生しており、日々の生活はもとより、経済活動や農作物の栽培、生態系の変化など多くの場面において、将来に大きな不安を抱かざるを得ない極めて深刻な状況に直面していると思います。

全国各地で線状降水帯による豪雨が複数回発生し、土砂災害や浸水被害も広範囲でありました。本村でも9月には、激しい雨や突風が吹き荒れ、倒木による道路の封鎖や、停電、水道の断水等の被害が多く出たところであります。

生態系の変化という面でみると、「熊」の出没問題が挙げられます。昨年は、国内において、過去に例を見ないほどの件数で熊が人里へ姿を現し、人的被害に及ぶ案件も多数発生しました。本村においても、目撃情報は数多く寄せられ、村民皆様の生活に影響を与え、不安もあったかと思いますが、その都度、猟友会の皆様に追い払いや捕獲などの対策を適切にとっていただいたおかげで、人的被害に発展することはありませんでした。日頃より、猟友会の皆様のご活躍に感謝をしているところであります。

農業分野におきまして、水稻については出穂期の高温障害による乳白米の増加とカメムシの発生率が高かった影響を受け、2等米が増加し1等米の比率が低くなってしまったとのことです。

生産農家の方々にとっては、栽培に大変苦慮されたと思いますが、12月に茨城県つくばみらい市で開催された第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会において、川場村産のお米が17回目となる金賞を受賞いたしました。加えて、第22回お米日本一コンテストinしづおかでは、日本一に該当する特別最高金賞を受賞しました。これは16年ぶりの快挙であります。

このような困難な状況下において、名誉ある賞を得られましたことは、生産者の皆様の励みになるものと推察しております。

さて、気候変動と自然環境の変化は、暮らし、食、地

域の安全、産業構造や野生動物との関係など、私たちの生活のあらゆる領域に影響を及ぼし始めていることを実感しています。こうした状況を踏まえ、本村では昨年「ゼロカーボンシティ」の宣言を行いました。これは2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す取り組みを、村民の皆様、事業者、行政が一体となり進める決意を示したもので。

再生可能エネルギーの促進、公共交通の利用促進、省エネルギー化、森林整備によるCO<sub>2</sub>吸収対策など多岐にわたる取り組みを進めていきたいと考えております。

道の駅「川場田園プラザ」におきましては、旅行雑誌「じゃらん」の「全国道の駅グランプリ2025」で第1位を奪還し、「もう一度利用したい道の駅ランキング」でも第1位になるなど、改めて高い評価をいただいた年になりました。これを励みに、今後も観光客受け入れの拠点としての役割をおおいに期待しているところであります。

世田谷区との交流事業におきましては、縁組協定45周年を迎えます。時代の移り変わりやその時の社会状況に影響を受けながらも、川場村と世田谷区はともに絆を深めて参りました。これを更に強固なものとし、50周年、100周年と、子や孫の代まで続く関係を未永く継続していきたいと考えております。村民の皆様が主役です。今後ともご理解、ご協力ををお願いいたします。

昨年3月に151年の歴史を有する川場小学校と、78年の年月を重ねた川場中学校が閉校し、4月に新たに9年制の義務教育学校「川場学園」が開校しました。大きな転換期を迎えての船出がありました。

学園においては、9年間の一貫教育を通じて、非認知能力の育成を基盤に指導の一貫性と学びの連続性を確保し、異学年交流を促進することで、互いに学び合う環境を整えるとともに、伝統を受け継ぎつつ、「川場学」や「英語教育」の充実を図っています。

さらに、「川場学園」の開校を契機とし、「川場村教育元年」と位置づけ、村を挙げて子どもたちの未来を考え、教育の充実を図るべく、11月3日を「かわば教育の日」と定めるとともに、10月16日から11月15日の1ヶ月間を、「かわば教育月間」として、教育関連の行事等を実施していきます。

9年生を対象とした国際交流事業においては、研修内容や経費等を充分に精査検討し、研修先をオーストラリア・シドニーへ変更いたしました。子どもたちは、シドニー日本人学校の皆さんや現地のホストファミリーの方々のご協力をいただき、授業では学ぶことのできない貴重な体験ができたと思います。

今後も、児童生徒数の減少を逆手に取り、充実した教育環境の整備や異学年交流によって社交性を身につけるなど、川場村の有用な人材を輩出するため「川場村ふるさと人材育成構想」に基づき、学校教育・生涯学習など各種事業に取り組んでまいります。

結びに、2026年が村民皆様にとって、明るく希望に満ちた一年となりますようお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# ごあいさつ



川場村議会議長  
小菅 秋雄

新年明けましておめでとうございます。村民皆様におかれましては、健やかに新年を迎えたことと心よりお喜び申し上げます。

昨年、令和7年は国内外において大きな節目となる一年でありました。国内では、大阪・関西万博が開催され、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、技術革新や環境、文化交流など、未来への指針を示す展示が多く話題を呼びました。

また国際社会においては、依然続く紛争や緊張が世界の不安定さを浮き彫りにし、法の支配や国際協調の重要性を改めて強く実感させる一年でもありました。

そのような中で、国内では深刻な課題も表面化しました。特に、全国的にクマによる被害が例年になく多発し、各地で人的被害も相次ぎました。自然環境の変化や獣害対策の難しさを強く認識させられる一年でした。しかしながら、川場村においては、獣友会並びに村民皆様の迅速な情報提供と的確な対応により、人的被害ゼロを維持することができました。地域が一体となって安全を守り抜いた成果であり、深く感謝申し上げます。

一方、川場村では未来への希望につながる明るい出来事も多くありました。4月には北毛地域で初となる義務教育学校「川場学園」が開校し、1年生から9年生までが一貫して学ぶ新しい教育環境が整いました。木の温もりあふれる校舎の中で、子どもたちが伸び伸びと学ぶ姿は、地域に大きな活力と期待をもたらしております。

また、通算10回目となった「子ども議会」では、川場学園として初めて9年生が一般質問を行い、村の将来を見据えた鋭い提案が数多く寄せられました。地域の課題に真正面から向き合う姿勢に、議会としても深い感銘を受けたところであります。

農業においては、さらなる朗報がありました。村を代

表するブランド米「雪ほたか」を生産する「株式会社雪ほたか」が、米・食味分析鑑定コンクール国際部門で、総合部門17回目の金賞を受賞されました。令和の米パニックと呼ばれた全国的な米不足や価格高騰の中、川場村では品質・収量ともに安定した生産が続き、「米どころ川場」の信頼はむしろ一層高まりました。豊かな自然と生産者の不断の努力が生み出したこの成果は、本村の誇りであり全国に誇れるものです。

新しい年を迎え、川場村議会は、村民皆様の声に丁寧に耳を傾け、共に考え、共に歩む議会運営を一層推進してまいります。人口減少、防災、獣害対策、地域産業の振興、教育の充実など、課題は多岐にわたりますが、皆様と力を合わせながら未来へつながる施策をしっかりと進めていく決意であります。

結びに、本年が村民皆様にとって健やかで幸多い一年となりますよう心より祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



議長	小菅 秋雄
副議長	黒田まり子
総務文教常任委員長	細谷 市衛
〃 副委員長	津久井俊雄
〃 委員	角田 文雄
〃 委員	宮内 好美
産業振興常任委員長	丸山 敏雄
〃 副委員長	千木良澄夫
〃 委員	来原 達也

# 令和7年 川場村子ども議会開催

11月18日(火)、議場において本年で10回目となる「川場村子ども議会」が開催されました。

子ども議会は、将来の川場村を担う子ども達が、村の施策や村議会の仕組みなどを学び、自分の考えや意見を積極的に発表する機会を設けて社会に参加する意識を育むとともに、議会制民主主義の理解と村政への関心を深めることを目的としています。



## 河内喜 議員



### 質問 川場BASEについて

川場BASEは主に地域住民交流の場、役場職員の仕事場、学生たちの学習の場となっていますが、まだ最大限活用されていないと感じています。現在の川場BASE内にある学習館や交流ホールの施設改善、活用方法についてはどのように考えていますか。

### 提案 学習館、交流ホールの施設改善・使用について

学習館には公衆電話がなく、夜間の学習時に迎えを呼ぶのに不便を感じています。公衆電話が設置されれば保護者と生徒が安全に連絡を取り合えるようになると考えます。また、学習館内の自動販売機は値段が高く感じるで安くすることで利用者の促進が図れると思います。

学習館だけでなく、交流ホールを村民や観光客がもつと利用できたほうがよいと思います。現状、交流ホールはホームステイの説明会や教員研修会など特定の用途に限定されており、村外の人々（観光客など）の利用が少ない状況です。観光客が立ち寄り、村の情報を得られるよう、川場村の特産品やパンフレットの展示を行ったり交流ホールの外部への貸し出しを可能にし、利益を出せるようにしたりするのはどうでしょうか。検討をよろしくお願いします。

### 回答

川場BASEから最寄りの公衆電話は文化会館の敷地内に設置されており、役場が移転したことに伴い、川場BASE内に設置要望をいただいている。今回のご質問を契機として、より利用しやすい施設とするため、検討をしてまいります。

自動販売機の価格引下げについては、現状通常設置されているものと同水準であり、売上げの一部が川場村スポーツ少年団への活動助成金として還元されています。物価高の影響により価格の引下げは難しいですが、利用者に喜んでいただけるよう工夫と検討を重ねてまいりたいと思います。

かわば交流ホールは、村の活性化事業のほか、ホームステイ説明会、教員研修、文化・婦人会等の団体活動、村内外企業の研修、世田谷区の研修や視察対応にも使用され、村民へ広く周知されています。このホールは災害時には村民の避難所となる防災拠点としての機能も兼ね備えています。今後は、観光客向けの活用も視野に入れ、更なる利用促進と利便性の向上を図っていく予定です。

## 古澤祐衣 議員



### 質問 農業政策について

現在、川場村の農業人口は昔に比べ、とても減少しています。また、高齢化も進んでおり、衰退してきている印象を受けます。対策として、技術、経営のための指導や支援をしたり、補助金を出したりなどの対策を行っていますが、まだ農業従事者の負担が大きいと考えます。川場の農業をより発展させていくために、何かほかに対策をお考えでしょうか。

### 提案 地域全体での新しい農家の育成について

農林水産省によると、山形県では50歳以上を対象とした研修支援や新規就農支援、雇用就農支援という助成が行われているそうです。その結果、山形県の農業人口は年々増加しています。川場村も新規就農者育成のための支援を今以上に手厚くするはどうでしょうか。

また、オーストラリアのホームステイに参加した際、「日本の米は美味しい」とホストファミリーから言われたことが印象に残っています。このことから、世界的にみても日本の農産物の価値が高いことを実感しました。特に川場村には美味しい農産物がたくさんあります。美味しい川場村の農産物を多くの人に知ってもらい、高値で取引できるように発信していただければ、農家の利益が増え、農業就労人口も増えると思います。

### 回答

就農支援については、田園プラザ内のファーマーズマーケットの機能を活用して小規模生産農家が販売できる体制が整い、新規就農者をはじめ農業後継者、退職者、Uターン者などが積極的に参加できる受け皿が整備されています。また、大規模農家には、国県の補助金等を活用し、一戸あたりの農家規模を拡大し大型機械の導入など機械化を推進しています。新規就農者については、国の補助金制度を活用し、現在までに4名の方が就農しております。

川場村は、従来からの米、コンニャクの栽培に加え、リンゴ、ブドウ、ブルーベリーなどの果樹やトマト、キュウリなどの野菜の栽培が盛んに行われています。近年では、雪ほたかを原料としたお菓子やお酒なども開発されました。今後においても新たな創出を目指した取り組みを行い、引き続き、川場村産農産物のブランド化を推進し、川場村の農産物の素晴らしさをPRして参ります。





## 横坂友哉 議員

### 質問 川場村の酪農家についての支援対策

平成元年には、20軒あった酪農家が現在では6軒となり、14軒も減少しています。このままだと川場の牛乳の生産量が減っていき、飲むヨーグルトが作れなくなってしまう恐れがあります。これを踏まえて、酪農家の後継者育成、酪農家への補助金などの対策は考えていますか。

### 提案 川場産牛乳の販売補助、後継者育成イベントについて

川場産の牛乳を使ってヨーグルトなどとして売るだけではなく、川場産の牛乳を単体で売るなどして、給食などにも川場産の牛乳を出せるように川場の酪農を盛り上げるような事業をしてほしいです。具体的に川場村には「飼料価格、燃料費の補助」「後継者育成のための酪農家について知つもらいうイベント」、例えば酪農家の一日を体験してもらったり、牛について深く知つもらいう機会を発信したりすることを検討していただきたいと思います。

### 回答

川場村では若い世代が新たに農業を開始できるよう、新規就農者育成総合対策事業を導入しております。この制度は50歳未満の新規就農者に、年間150万円を最長3年間給付する制度であり、新たに農業を開始する方にとって、非常に有効な施策となっております。

この制度の他にも、新規就農者に対する研修制度、無利子資金貸付け制度、農業用機械導入補助制度など各種支援制度を活用しております。

川場村産牛乳の製造ですが、田園プラザ設立当初は、川場村産の牛乳を製造しておりましたが、一つのライン工程で、牛乳とヨーグルトを製造していたため、牛乳にヨーグルト菌が混入してしまったこともあります。牛乳の製造をやむを得ず断念した経緯がございます。牛乳を製造するには、衛生面はもちろん、販路の問題や設備投資など現実的には難しい状況ですが、酪農家の皆さん、関係機関と連携し、川場村の牛乳の活用方法や知名度向上など考えていきたいと思っております。

## 生方珠衣 議員

### 質問 プラマークごみ収集日について

現在プラマークごみの収集日は毎月2回水曜日に設定されていますが、毎月2回では少ないという意見がありました。広報かわばによると、新しく第5週がある時だけ3回になると書いてありましたが、それでも足りないと感じています。

### 提案 ゴミ収集日の増加、回収ボックスの設置

プラマークごみの収集日を増やすこと、プラスチックごみを回収するまで貯めておく専用のボックスをゴミ捨て場近くに設置すること、プラスチックごみ専用の袋を作成することを提案します。

### 回答

プラマークごみ収集は毎月第2・第4水曜日を収集日と定め開始しましたが、毎週収集して欲しいという要望も多いことから、川場村のごみに関する重要事項を話し合う「川場村廃棄物減量等推進審議会」に諮問したところ、経費が増加するため、今年度においては、水曜日が5回ある月については第5水曜日も収集することになりました。

プラマーク専用のリサイクルボックスをごみステーション付近に設置するというご提案ですが、村内のごみステーション設置場所のほとんどは個人が所有する土地であり、新たにリサイクルボックスを設置する場合、土地所有者と協議し、さらに広い土地をご提供いただく必要があると思われます。

プラスチック専用ごみ袋については、利根沼田5市町村が協力して新しいごみ処理施設を建設する計画を進めています。この計画には利根沼田で統一した分別方法をはじめ、ごみ袋の統一化など協議をしているので方針が決定後、検討したいと思います。



## 角田一華 議員

### 質問 集会所の施設について

現在、生品や門前の集会所は他の集会所よりも古く危険です。集会所は、村民の人が交流を深めたり、地震や災害の際の避難所になったりする場所です。このままでは、徐々に村民が集会所に集まらなくなり、コミュニケーションの場が少なくなってしまい、村の活性化につながらないとともに、非常時に問題になると思います。対策はありますでしょうか。

### 提案 集会所の改修について

私たちは、「集会所の増築及び改修」を提案します。地震や洪水が起きた時、建物が崩れてしまっては避難場所としての役割が果たせないと思います。耐震性を強めるために集会所の強化は必要だと思います。私達が見た限り今まででは集会所は避難所の機能をはたさないと思います。そして、集会所が綺麗になればみんなが訪れたくなりコミュニケーションの場の役割も担うと思います。

### 回答

川場村は8つの行政区につづつ集会施設を設置し、各地区において修理や運営管理などを行っております。

生品の集会施設は昭和57年に建設され、門前の集会施設は、平成15年に建設された比較的新しい施設であります。集会施設の新築については、現在のところ地区からの要望はございません。不具合が起こった場合は修繕を適宜行い、集会施設を良好な状態に保っているところです。

また、耐震強化についてですが、村内8つの集会施設全てが震度6強に耐えうる新耐震基準を満たしている施設になります。しかし、想定以上の規模の地震が発生することも考慮し、各地区的区長さんに、集会施設の維持管理に努めて頂きたいと思っています。



## 吉野恵都 議員

### 質問 「かわたらん」の活用について

川場村のマスコットキャラクター「かわたらん」の認知度は川場村内にとどまっていると思います。川場村の認知度を上げるためのかわたらんの発信・活用についてはどのように考えていますか。

### 提案 SNSの活用とかわたらんシールの活用

かわたらんの情報発信については多くの方の目に入りやすいSNSを活用し、かわたらんの認知度を上げていくことで、川場村の発信につながっていくと思います。

かわたらんのシールやグッズの活用、かわたらんを入れた「かわら村生産物統一ロゴマーク」の作成など、かわたらんが多く人の目に入る機会を増やしてほしいと考えています。かわたらんをPRすることで川場村の認知度が高められ、川場村の経済効果により良い影響を与えたいたり、川場村の魅力発信につながったりすると考えられます。

### 回答

これまで村のインスタグラムでは、主にイベント紹介や四季折々の風景の投稿が中心だったため、今後は、ショート動画などを活用し、かわたらんが村内外のイベントに参加した際にはその様子を動画で発信するなどで川場村の魅力を伝えてまいります。

現在、かわたらんグッズは田園プラザ内の物産センター、ふじやまビレジ、なかのビレジの3か所で取り扱っており、商品はぬいぐるみ、付箋、缶バッジ、ハンカチなど計8種類を展開しています。今後は幅広い世代や地域の方々にも喜ばれる新商品開発や、販売箇所の拡大についても検討を進めてまいります。

統一ロゴマークについては、関係者のご意見を踏まえつつ、費用対効果や運営費など多角的な観点から慎重に検討してまいります。

かわたらんのグッズやロゴ、お菓子のパッケージなどをより多くの方の目に触れる形で活用することが、川場村全体のイメージ向上や魅力発信の強化につながると考えております。



## 信澤駿 議員

### 質問 信号と電柱について

川場村には信号機が3つ設置されています。新しくできた武尊大橋の十字路では接触事故の恐れもあり、公益財団法人交通事故総合分析センターの分析図によると川場村で事故が多く起きる場所は武尊大橋の十字路であることが示されています。事故対策はありますでしょうか。

### 提案 信号機の設置、景観に配慮された電柱設置

川場村の景観を崩すこともなく、事故の危険性を減らすことができるようなデザインの信号機を設置することを提案します。川場村には良好な景観形成のための行為の制限があり、景観形成重点地区で指定されている川場学園付近の電柱が白色で景観を崩してしまっていると思います。川場学園付近の信号や電柱を景観色にすることにより、今以上に田園理想郷の景観がつくれると思います。

### 回答

武尊大橋交差点の信号機設置につきましては、群馬県公安委員会及び沼田警察署と協議を行ってまいりましたが、信号を設置する基準に達する交通量ではないとの回答があり、村の設置要望に応じてもらえませんでした。また、交通事故対策としまして、今年度村道谷地生品線の生品側、役場側それぞれの交差点手前に「この先一時停止」の予告看板を増設し、「交差点注意」を路面に標示いたしました。引き続き、設置に向けて県公安委員会や警察署への要望を続けるとともに、安全対策はしっかり講じたいと思います。

また、景観を崩さない信号機、電柱の設置ですが、東京電力株式会社と「美しいむらづくり」に関する施策協力を締結し、川場学園付近の電柱を立替・移設する際には茶色の景観色にしています。締結以前からある既存の信号機の電柱については従来の標準色ではありますが、景観優先の茶色にできるかは検討したいと思います。

良好な景観形成と交通安全を両立させていくためには、例えば、信号機自体は景観にあった茶色の色にしつつも、カーブミラーについては、オレンジ色の明るいもので運転する車に強く存在を認識してもらう必要がありますし、夜間時の安全な走行のためには、ガードレール等に反射板も必要となりますので、ご理解いただきたいと思います。



## 小林柚乃 議員

### 質問 川場学園校庭、社会体育館（川場村第一体育館）について

川場学園の校庭、川場村第一体育館の現状について質問します。令和7年度の川場村第5次総合計画に「川場学園校庭を役場庁舎跡地まで拡張するとともに川場学園第二体育館の整備を進める。」と書いてありますが、現在どのような進み具合でしょうか。

### 提案 校庭拡張、川場村第一体育案整備

私たちは校庭拡張、川場村第一体育館の整備について提案します。今の川場学園の校庭の面積は私たちが体育をするのには狭いと感じています。7~9年生の体育の授業は、現在校庭で行うことが少なく、拡張されれば広い校庭で体育の授業を行うことができます。

川場村第一体育館の整備については照度を測った結果、一般的な照度の基準値を下回っており、また、年々気温が高くなることが予想されることから空調設備の設置についても検討をお願いしたいと思います。



## 高山颯太 議員

### 質問 川場中学校跡地利用について

旧川場中学校の跡地利用については、令和7年度の川場中学校基本計画に記載されており、宿泊施設やシェアオフィス、交流施設などに利用すると書いてありました。現在の状況や方向性はどのようになっていますか。そして、宿泊施設ではどのような体験を受けることが出来ると考えていますか。

### 提案 川場中の再活用（宿泊施設、自然体験ができるような場所として）

中学校校舎について、教室の天井が落ちているなどの危険な面、電気が倒木により通っていないというインフラ面の問題がありました。また、校舎内には利用可能な備品が多く残っていました。このまま放置をしてしまうと校舎自体も劣化により再利用が難しい状況になってしまいます。

宿泊施設での体験については、中学校の隣に流れている薄根川周辺の環境を整えたり、思いっきり運動できるように運動場や体育館を整備したりするなど川場村の自然に触れられる環境を作り、子供のいる家庭が、ここで子供を育てたいと思えるような環境を作り上げていき、移住者を増やせるような環境を作れる施設にするのはいかがでしょうか。

### 回答

旧中学校施設の老朽化やインフラ面について、9月10日に発生した災害に伴う影響で、教室天井部分の一部崩落や電気設備の寸断が発生したところでございます。インフラ面の復旧は既に完了しており、電気や空調、インターネット等、学校施設として活用していた当時と同様に利用できる環境になっています。また、教室天井の修理と今後の施設利用を考慮し豪雨対策を施した工事を現在行っています。

旧川場中学校の現在の状況や方向性については、今年5月に開催しましたバイバイフェスや8月開催の真夏のがっこうを基に、立地条件や住民ニーズなどを踏まえた活用内容を検討していきます。宿泊施設での体験については具体的なことは決定していないものの、中長期滞在施設の活用を視野に入れ、農林業体験を中心に川場村でしかできないものを検討していきたいと思います。

### 回答

校庭の拡張については、旧役場庁舎を取り壊し、さらに現在の校庭の高さまで土を盛り上げる作業が必要でした。この工事には、多くの時間と費用がかかるため、当面の間は、サッカー場を校庭として使用できるよう整備するとともに、川場村第一体育館を川場学園の体育館として児童生徒の皆さんができるようになりました。今後は、川場村第5次総合計画に基づき、老朽化した施設の改修・整備を順次、進めてまいりたいと考えております。

次に川場村第一体育館の照明については、9月定例村議会において「LED照明リース事業」が承認され、今年度中の切替工事を行う予定であります。

空調設備については、川場村第一体育館の構造上、空調を設置しても十分な冷房効果が得にくいため、導入には、壁や屋根、窓ガラスの改修など、建物全体の改修が必要となります。こうした状況を踏まえますと、冷暖房を完備した新しい体育館の建設も、今後の選択肢の一つと考えております。ただし、他の事業にも多くの予算を必要とするため、児童生徒や村民の皆様からのご意見やアイデアをいただきながら、計画的に進めてまいりたいと考えております。

# 会計年度任用職員の募集について

## 募集要項

職種	主な業務	募集人員	勤務時間	勤務場所	給与又は報酬
一般事務 (パートタイム)	一般事務等	1	午前8時30分～午後5時15分（休憩1時間）で週4日	総務課	時給 1,231円
事務補助員 (パートタイム)	林政事務等	1	午前8時30分～午後5時15分（休憩1時間）で週4日	むらづくり振興課	時給 1,231円
事務補助員 (フルタイム)	一般事務・窓口業務等	1	午前8時30分～午後5時15分（休憩1時間）	住民課	月額 200,300円
一般事務 (フルタイム)	包括支援センター業務（看護師、保健師）、介護訪問調査等	3	午前8時30分～午後5時15分（休憩1時間）	健康福祉課	月額 200,300円
学童支援員 (パートタイム)	学童保育所の運営・事務等	6	平日 ①午後1時00分～午後6時30分 ②午後1時30分～午後6時00分 ③午後2時30分～午後6時30分 ④午後3時00分～午後6時00分 休校日 ①午前7時30分～午後4時15分 ②午前9時30分～午後6時15分 (休憩1時間) ※シフトによる勤務時間の変更あり	健康福祉課	有資格者： 時給1,348円  無資格者： 時給1,231円
むらの学習館公仕 (フルタイム)	館内の清掃、学習室管理運営等	1	月・火・木・金曜日 午前9時30分～午後6時15分（休憩1時間） 水曜日 午後12時30分～午後9時15分（休憩1時間）	むらの学習館	月額 200,300円
むらの学習館公仕 (パートタイム)	館内の清掃、学習室管理運営等	1	水曜日 午前9時30分～午後1時45分 木・金曜日 午後5時00分～午後9時15分 土・日曜日 午前9時30分～午後6時15分（休憩1時間）	むらの学習館	時給 1,231円
川場学園公仕 (フルタイム)	校舎の清掃、庭木の手入れ、スクールバス運転等	2	午前7時00分～午後4時00分（休憩1時間15分）	川場学園	月額 200,300円
川場学園支援員 (フルタイム)	支援学級の支援等	3	午前8時15分～午後4時45分（休憩45分）	川場学園	月額 200,300円
歴史民俗資料館事務員 (パートタイム)	館内の清掃・案内、入場料の徴収等事務（運営事務を含む）	1	午前9時00分～午後3時30分（休憩1時間）	歴史民俗資料館	時給 1,231円

※採用期間は全て令和8年4月1日～令和9年3月31日まで

※休暇は、年次有給休暇、特別休暇（夏季、忌引、産休、育休、介護、育児）など正規職員に準拠

※フルタイム職員の諸手当は、期末手当、勤勉手当、退職手当等など正規職員に準拠

パートタイム職員の諸手当は、期末手当、勤勉手当、通勤手当など

※勤務年数、勤務評定により昇給制度あり

問合せ先 役場総務課 ☎52-2111（一般事務、事務補助員、学童支援員）

教育委員会事務局 ☎52-3458（むらの学習館公仕、川場学園公仕、川場学園支援員、歴史民俗資料館事務員）

## 未就学児の給食費無償化に関するお知らせ

健康福祉課 福祉係（直通☎25-5074 内線168）

物価高騰等の影響を受ける子育て世帯に対する支援として、下記のとおり補助金を支給することになりました。

### 支給対象者

認定こども園や認可保育所に通う3歳以上児（年少クラス以上）の保護者であって、川場村に住所を有する方

**対象期間** 令和7年12月1日から令和8年3月31日まで

**支給額** 実際に支払った給食費の額とし、3歳以上児1人当たり月6,100円まで

**申請期間** 令和8年3月31日(火)まで

### 申請方法

対象と思われる方には「特定教育・保育施設給食費補助金交付申請書」を2月下旬頃に発送します。必要事項を記入、押印のうえ、添付書類（※3月分の支払いのあとに、園から領収書が発行されます。）とあわせて役場健康福祉課福祉係に提出してください。（毎週水曜日は午後7時まで開庁しています。）

なお、ご不明な点は、担当係までお問い合わせください。

## 令和8年度 かわば学童クラブ入所児童募集のお知らせ

健康福祉課 福祉係（直通☎25-5074 内線169）

村では、子育て支援の一つとして、「かわば学童クラブ」を開所しています。

令和8年度の入所児童を下記のとおり募集します。

**対象児童** 夫婦共働き家庭、母子家庭（父子家庭を含む）又はこれに準ずる家庭の小学校に就学している児童

**定 員** 88名 **保育日数** 250日程度

**場 所** 川場村谷地2340番地（旧川場村立幼稚園）

**保育時間** 【平常日】放課後から午後6時30分まで

【小学校休校日】午前8時から午後6時30分まで

（夏休み、冬休み等の長期休暇等）

**保育をしない日** 土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始等

**保育料** 7,000円／月額（2人以上入所の2人目以降5,000円）

**教材費及びおやつ代** 3,000円／月額

※月途中入所、短期入所及び夏休み等の長期休暇のみの保育料は、別に定めます。

**申込方法** 申込書は、1月9日(金)から、健康福祉課福祉係の窓口と、開所時間中の学童クラブで配布します。2月27日(金)までに申込書及び必要書類を整え、健康福祉課福祉係に提出してください。

## 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員 新たな顔ぶれ

12月1日(月)、川場村役場委員会室において川場村民生委員児童委員委嘱状伝達式が行われました。民生委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けた非常勤の特別職の地方公務員で、児童福祉法が定める児童委員も兼ねています。

民生委員は社会福祉の増進のために、地域住民の立場から、支援が必要な方の様々な相談に応じ、村や社会福祉協議会等関係機関へつなぐ役割を担っています。

川場村民生委員児童委員協議会会长として宇敷一郎さん(門前)、副会長として吉野久子さん(谷地)がそれぞれ互選されました。任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間です。よろしくお願ひいたします。



**門前**  
宇敷一郎  
(再任・2期目)



**谷地北部**  
吉野久子  
(再任・2期目)



**谷地南部**  
星野朝昭  
(新任)



**川場湯原宿通**  
丸山春子  
(再任・2期目)



**川場湯原北部**  
星野房義  
(再任・2期目)



**中野**  
宮田とみ江  
(新任)



**萩室**  
角田きみ子  
(再任・2期目)



**立岩**  
戸丸美智子  
(新任)



**生品北部**  
高橋いづみ  
(新任)



**生品南部**  
栗原宗博  
(新任)



**天神**  
宮内 昭  
(再任・2期目)



**主任児童全域**  
大根田好子  
(新任)

### 任期満了に伴う退任者の皆様 ~長い間、大変ありがとうございました~

#### ○任期2期6年

内田眞三さん(立岩)、小林和夫さん(谷地)、高山恵子さん(主任児童委員)

#### ○任期1期3年

宮田勉さん(中野)、中村雅治さん(生品)、松島勝江さん(生品)

## エコノミークラス症候群(脳梗塞および静脈血栓塞栓症) 予防検診のお知らせ

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

血栓による重篤な心筋梗塞や脳卒中、肺塞栓症を防ぐため、血栓症の予防検診を行います。また足のむくみの検査にもなります。足のむくみが気になる方も受診をお勧めします。検査から結果説明まで1人約30分で終わる検診を無料で行います。この機会にぜひ、受けてみてください。

**対象者** 40歳以上の村民

**日 時** 令和8年3月8日(日) 10時～15時

**会 場** 川場村役場 かわば交流ホール

**検診内容** 問診・AVI・下肢静脈エコー・

頸動脈内中膜厚・甲状腺・頸部  
微小栓子シグナル検査

検診費用  
無料



詳しくはこちちらを  
チェック!

#### 申込みについて

**申込受付期間** 令和8年1月5日～1月31日

**申込方法** オンライン予約

※予約枠には限りが  
あります。



予約フォーム

●予約や受診に関する問い合わせ、ご相談等は上記担当へご連絡ください。

## 不妊症治療費・不育症治療費助成のご案内

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

村では、治療を受けている人の経済的負担を軽減するため、治療費の一部を助成しています。希望される方は下記までお問い合わせ下さい。

#### 助成を受けるための要件

- 法律上又は事実上の婚姻関係にある者
- 申請日の一年以上前から川場村に住所を有する者
- 医療保険に加入している者

#### 助成対象となる治療

- 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間の治療
- 不妊治療費に要する自己負担額(保険適用外治療に限らず助成可能)
- 国又は地方公共団体等の助成事業と重複も可能

#### 助成額

治療費自己負担額の2分の1(ただし上限20万円まで)

**助成回数** 夫婦1組に対して、年1回(通算の回数制限なし)

**申請期間** 令和8年3月31日(火)まで

やむを得ない理由で、申請期限を過ぎてしまう場合は、あらかじめ健康福祉課 健康保険係までご連絡ください。

## 冬期道路除雪にご理解と ご協力をお願いします

田園整備課 建設係(直通☎25-5072 内線144)

冬期の安全な道路交通を確保するため、道路に概ね10cm以上の積雪が見込まれる場合に除雪作業を実施します。

また、大雪警報が発令される場合などは、山間道路での立ち往生車両の発生を防ぐため、早めの通行規制を実施するとともに、交通量の多い幹線道路については、国・県・市町村が連携して優先的に除雪を実施します。

皆様も冬期道路に対する備えと除雪作業の実施にご理解とご協力をお願いします。

- ①道路にせり出している竹や木の枝は伐採してください。
- ②庭や屋根に積もった雪は道路に出さないでください。
- ③玄関先などの雪処理にご協力ください。
- ④大雪時の不要不急の外出を控え、路上駐車をなくしましょう。(除雪作業の効率が下がります)
- ⑤早朝の除雪作業にご協力ください。
- ⑥スリップ事故・立ち往生を起こさないよう冬用タイヤ・チェーンを携行してください。

## 自宅の水道、漏水していませんか？

田園整備課 建設係(直通☎25-5072 内線145)

給水装置（蛇口、止水栓、湯沸かし器など）は、所有者である皆さんのが維持管理をするものです。日頃から漏水がないか以下の項目を確認しましょう。

- 検針水量が、いつもと比べて異常に多い
- 宅地内の水道管の埋設部分がいつも濡れている
- 配管してある壁や床が濡れている

### 漏水の確認方法

1. 宅内の水道の蛇口をすべて閉めた状態にしてください
2. 水道メーターBOXの蓋を開け、メーターの中にある銀色のパイロットが回転しているようであれば、漏水です

漏水している場合は、川場村上下水道指定工事店一覧表(※)に記載のある工事店で修理をしてください。水道メーターから蛇口までの修理費用は、ご自分の負担となります。

漏水により使用料が著しく増加した場合は、軽減又は免除ができることもあります。

\*川場村上下水道指定工事店一覧表は、川場村カレンダーの裏表紙に記載されています。

## 償却資産の申告をお願いします

法人や個人が事業を営むために所有している構築物・機械装置・工具・器具・備品など、土地や家屋以外の事業に用いることのできる固定資産で、法人税法や所得税法の規定による所得の計算上、減価償却の対象になる資産を償却資産といい、土地や家屋と同じように固定資産税が課税されます。

令和8年1月1日時点で村内に償却資産を所有されている方は令和8年1月30日(金)までに申告してください。なお、申告した償却資産の課税標準額の合計が150万円に満たないときは課税されません。

### 【申告方法】

- 昨年申告された方には、すでに申告用紙を配布させて

## 水道管の凍結防止について

田園整備課 建設係(直通☎25-5072 内線145)

水道管や水道メーター、蛇口は、冬季になると凍り、破裂やひび割れが起こる可能性があります。これらは所有者である皆さんのが維持管理をするものです。貴重な水を無駄にするだけでなく、修理に費用もかかります。日頃から凍結防止の準備をお願いします。

### ●水が出なくなったら

タオルや布をかぶせてゆっくり「ぬるま湯」をかけて解かします。熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂する恐れがあるので注意してください。

### ●水道管が破裂したら

水道メーターBOX内のバルブを閉めて水を止めてください。その後、川場村上下水道指定工事店一覧表(※)に記載のある工事店で修理をしてください。水道メーターから蛇口までの修理費用は、ご自分の負担となります。

### 凍結防止例

水道管や蛇口に、保温材・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻く。水道メーターBOXの中に、毛布やタオルを入れる

\*川場村上下水道指定工事店一覧表は、川場村カレンダーの裏表紙に記載されています。

## 家屋調査にご協力ください

住民課 税務係(直通☎25-5073 内線154)

家屋を新築・増築した場合、固定資産税が課税されることになり、その税額を算出するために家屋調査をお願いしています。

この家屋調査では、役場職員が屋根・外壁・内壁・床などの仕上げ、トイレや風呂などの建築設備を確認させていただき、家屋の評価額を算出します。

適正な課税を行うために重要な調査なのでご協力をお願いします。

### 【次の事由に該当する場合はご連絡ください】

- 家屋（車庫・物置・サンルーム等を含む）の新築、増築、取り壊しを行った場合
- 家屋の用途（使い方）を変更した場合
- 登記されていない家屋の所有者が変更になった場合

住民課 税務係(直通☎25-5073 内線154)

いただきました。申告書が届かない方、または新たに申告される方はご連絡ください。

- 地方税電子申告eLTAXからも申告ができます。

\*以下の物件は償却資産の対象になりません。

- ・家屋、建物付属設備のうち家屋調査で評価されているもの
- ・大型特殊自動車以外の車両（普通自動車・軽自動車等）
- ・耐用年数が1年未満のもの
- ・取得金額が10万円未満の資産で法人税法などの規定により一時に損金算入したもの（少額償却資産）
- ・取得金額が20万円未満の資産で法人税法などの規定により3年間で一括償却したもの（一括償却資産）

# 川場フォト通信

雪ほたか通算17大会21個目の金賞！

祝  
2冠達成！

～「米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」総合部門 小林仁志さん金賞受賞～

12月6日(土)、7日(日)に国内最大規模を誇る「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会inつくばみらい」(主催：米・食味鑑定士協会など)の最終官能審査が、茨城県つくばみらい市で開催されました。総出品点数5,070点。国際総合部門では、小林仁志さん(立岩)が5年連続9度目の金賞、また、水田環境特A部門では、和田祐次さん(天神)が特別優秀賞を受賞しました。

【国際総合部門】

金賞 小林仁志(立岩) 品種 ゆうだい21

【水田環境特A部門】

特別優秀賞 和田祐次(天神) 品種 ゆうだい21



## 16年ぶり日本一！しづおかで栄光再び！

～「第22回お米日本一コンテストinしづおか」小林仁志さん特別最高金賞受賞～

12月17日(水)、「第22回お米日本一コンテストinしづおか」(主催：静岡県)の最終審査が静岡市駿河区にあるコンベンションセンター・グランシップにて行われました。

474点の出品があり、小林仁志さん(立岩)が川場村では16年ぶり、2人目となる日本一の特別最高金賞を受賞しました。

また、和田祐次さん(天神)、星野孝之さん(川場湯原)が金賞を受賞しました。



【特別最高金賞】

小林仁志(立岩) 品種 ゆうだい21

【金賞】

和田祐次(天神) 品種 ゆうだい21

星野孝之(川場湯原) 品種 コシヒカリ

## (株)雪ほたかの食育活動が表彰されました

～令和7年度食育推進活動優良表彰授賞～

群馬県の食育推進活動促進の一環として、県民の食育に対する関心を高めることを目的とした「食育推進活動優良表彰」の企業部門において、(株)雪ほたかが優良表彰を授賞しました。

(株)雪ほたかは、「かわば森のこども園」の園児達に対して食育活動を行っています。お米の知識を紙芝居で伝えたり、田植え機の実演見学、バケツ稻を栽培させ、お米の生育過程を観察してもらう、園児たちがおにぎりを自分たちで作って食べるなどです。

食育担当の根本真帆さんは「これからも、田んぼや地域の人と触れ合い、生まれ育った川場村で田んぼを将来作ってみたいと思ってくれるような食育を目指しています。」とのことでした。



## 郷土群馬の知識を学ぶ～川場村・利根郡子ども会上毛かるた大会～

12月6日(土)、ふじやまビレジの「村の会堂」において、各子ども会の代表選手による「第53回川場村子ども会上毛かるた大会」が行われ、総勢44名の子ども達が練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。

また、本大会で優勝した各種目の団体及び個人は、12月13日(土)に川場村武道館において開催された「第53回利根郡子ども会上毛かるた大会」に出場し、川場村の代表として精一杯頑張りました。

川場大会優勝者	種目	団体戦	個人戦(子ども会名:学年)
	小学生低学年	萩室子ども会	高橋 律(立岩:4年)
	小学生高学年	立岩子ども会	吉野 菜央(谷地ニコニコ:5年)
	中学生	出場なし	勝田 陽哉(門前あおぞら:7年)



# 令和7年度 川場村ミニバレー大会 結果

12月7日(日)、川場村第2体育館において川場村スポーツ協会主催の「川場村ミニバレー大会」を開催しました。

当日は6チームが参加し、寒さを吹き飛ばすような白熱した試合が繰り広げられました。

## 【大会結果】

優 勝：あいるとん

準優勝：NUL

優勝した「あいるとん」チームの皆さん▶



# 川場村剣道教室 頑張りました！

11月23日(日・祝)沼田中学校体育館において「第67回利根沼田青少年柔・剣道大会」が開催され、中学生男子の部（5人制）で優勝、中学生女子の部（3人制）で優勝、中学生女子個人戦において、今井希さんが優勝、田口かん奈さんが3位と優秀な成績を収めました。小学生の部（3人制）においても剣道教室から2チーム出場し、入賞はかないませんでしたが、日頃の稽古の成果を発揮いたしました。

情報提供：川場村剣道教室



# フェンシング大会の結果

11月22日(土)ヤマト前橋市民体育館において「第49回県小学生総合体育大会兼第50回県ジュニア選手権大会」が開催され、以下の成績を収めました。また、1月に行われるJOC（ジュニアオリンピック）に原澤月之丞くん（エペ）が群馬県代表として出場します。応援のほどよろしくお願いします。

## ■第49回県小学生総合体育大会

男子3・4年フルーレ

5位 宮崎 陽太

7位 宮田 瑛太

女子3・4年フルーレ

7位 廣岡 優奈

## ■第50回県ジュニア選手権大会

中学男子フルーレ

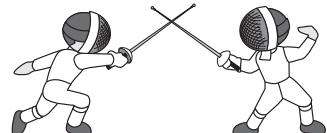
3位 宮田 壮祐

中学男子サーブル

2位 宮田 壮祐

中学男子エペ

優勝 原澤 月之丞



# NPO法人川場村スポーツクラブ主催 ~ズンバ教室~

11月14日(金)から12月12日(金)にかけての毎週金曜日、川場村武道館において谷地の萬歳響子先生によるズンバ教室が開催されました。参加者は皆汗だくになりながら、約1時間、曲に合わせて激しいダンスを踊っていました。

NPO法人川場村スポーツクラブでは年間通して様々な教室を計画しています。ご興味のある方は下記事務局までお問合せください。



問合せ先 川場村スポーツクラブ事務局 ☎25-3549



# 善意に感謝申し上げます ～清和会・株関工務所から木製ベンチ寄贈～

12月2日(火)、清和会・株関工務所より木製ベンチ10台が寄贈されました。

清和会・株関工務所では、29年前から村内はもとより利根沼田地域に木製ベンチ等の寄贈やボランティア活動による地域貢献を行っています。また、木製ベンチの寄贈だけでなく、村有施設の修復や草刈り等のボランティア活動も行っております。毎年ありがとうございます。

住み慣れた家で安心して暮らせる村

かわたんcafe

# あれ・それ だより

## 12月のかわたんカフェ ~食改推おやつ、難聴、防犯のおはなし~

12月2日(火)、保健センターで送迎付きかわたんカフェが開催され、33名の方が参加されました。ボランティアさんによるクリスマスの壁掛けつくり、健康福祉課による聞こえの講話、入沢駐在所長による熊対策と防犯対策講話など、盛りだくさんの内容でしたが、普段なかなか会えない方同士で楽しくおしゃべりをしたり、難聴の早期発見・早期対応の重要性を真剣な面持ちで学んだりして、賑やかな時間となりました。また、川場村食生活改善推進員さん手作りの特製おやつ（豆腐を使ったお好み焼きとゴマ団子）を味わいながら交流も深めることができました。

食改推の皆さん、ボランティアさん、ありがとうございました。



## 川場学園7年生、認知症サポーターになりました！

11月20日(木)、川場学園7年生27名が、認知症は誰でもなる可能性のある脳の病気であること、もしも家族や大切な人が認知症になった時どうしたらいいかなど、認知症擬似体験を交えながら学びました。真剣にメモをとる姿が見られた一方で、認知症擬似体験では脳が迷う感覚を笑いながら体験となりました。認知症サポーターとは認知症の人への見守りや家族への寄り添い支援など自分にできることをする支援者です。ぜひ皆さんも心の杖、認知症サポーターになりませんか。講座ご希望の方は下記担当までご連絡ください。

**お問い合わせ** 包括支援センター ☎50-1425 担当 認知症地域支援推進員 井上



## 令和7年度第3回在宅介護者の集いのお知らせ

**日 時**：2月10日(火)10時～13時

**場 所**：川場村保健センター、村内お食事処予定（昼食）

**参加費**：200円（保険代）当日徴収

在宅で介護を行うご家族に、リフレッシュしていただく機会として今年度最後の在宅介護者の集いが開催されます。申込締め切りは1月29日(木)、定員20名となっております。

**お申込み、お問い合わせ**：川場村社会福祉協議会 ☎50-1122 包括支援センター ☎50-1425

### ―― 今月の脳トレasure ――

**問1** □の中に+−または×÷を入れて式を完成させましょう

$$\textcircled{1} \quad 15 \square 8 \square 3 = 10$$

$$\textcircled{2} \quad 6 \square 6 \square 2 = 18$$

**問2** 二字熟語□穴埋めクイズ



算：□ − □ ÷ □ × □ + □

子供から高齢者までみんなが集えるカフェ

## 次回のかわたんカフェ

1月20日(火)  
9時30分～11時30分  
川場村保健センター

もの忘れや健康相談も隨時行いますので、お気軽にお越しください。



「川場村むらの学習館」内の学習室にて学習したり資料を閲覧したりできます。積極的にご活用ください。

### 開館時間

**月・火・土・日**

午前10時～午後6時

**水・木・金**

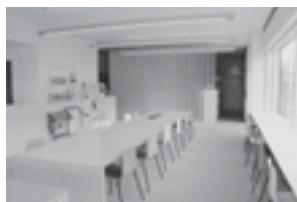
午前10時～午後9時

### 休館日

・祝日

・年末年始

※詳細は、「川場村むらの学習館」にお問合せください。  
代表番号☎52-3458

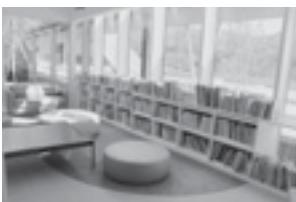


### ●休館日カレンダー●

**1月**

日	月	火	水	木	金	土
(4)	5	6	7	8	9	10
11	(12)	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○印がお休みです



## 地域おこし協力隊

梅田

新年あけましておめでとうございます。

地域おこし協力隊の梅田です！

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

あっという間に、協力隊としての残りの任期も3か月となりました。

今月12日には、協力隊として携わっている観光協会のどんど焼きも開催されます。

昨年同様、川場村商工会青年部の皆様による厄払いのお菓子投げも予定しておりますので、ぜひ皆様お越しくださいませ！

さて、少し前になりますが、11月に鹿児島県の「やねだん」という地区で開催された故郷創世塾に参加してまいりました。

この塾には川場村の諸先輩方も参加しており、今回は二泊三日、朝から晩まで多くのテーマについて学ぶという内容でした。

このやねだんという地区は独自の取り組みで注目を集めしており、その取り組みは川場村にも似ている部分があると感じました。そしてその取り組みを作ってきた方々から多くのお話を伺うことができ、非常に学びの多い三日間でした。

この学びを残り僅かとなる協力隊活動、そして、退任後の取り組みにも活かしていきたいと思います。

それでは今月もよろしくお願ひいたします！



## 交流ホールのお知らせ

交流ホールは地域振興を図ることを目的として一般の方が使用することができます。使用料は、公共又は地域振興上必要と認めた場合は、減額又は免除することも可能です。

なお、電子申請も受け付けてありますので、URL又は二次元コードから申請をお願いいたします。

### 開館時間

**平日**

午前9時～午後9時

### 休館日

・土日祝

・年末年始

### 使用料（1時間あたり）

平日 午前9時～午後6時 2,500円

午後6時～午後9時 4,000円

冷房 2,500円 暖房 3,500円

### [電子申請]

URL (インターネット): <https://logoform.jp/f/nHT6e>

URL (LGWAN): <https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/f/nHT6e>



電子申請  
(インターネット)



電子申請  
(LGWAN)



## 今月の健康ポイント事業

健康福祉課 健康保険係(直通☎25-5074 内線165)

### ○予防検診（1ポイント）

3月8日(日) 10:00～15:00

対象 40歳以上の村民

申込 オンライン予約

申込期間 令和8年1月5日～1月31日

※詳しくは広報8ページをご確認ください。



予約フォーム

## 1月17日(土) 13:00～21:00 カフェバー@旧川場中学校

こんにちは！シン・カワバです。

暮らしにとても身近になった熊。川場村の86%を占める森で、一体何が起きているんだろう…？

そんなことを想いながら、美味しいコーヒーやジュース、ケーキ等と共に（もちろんOK）、楽しくゆったりだらだらと夜まで話せるカフェバーを、旧川場中学校で行います。

熊や森に詳しい方々も来る予定です♪

事前予約等は不要なので、ぜひふらっとお立ち寄りください。

お問合せや詳細は公式Instagram、または公式LINEまで



公式LINE

### 利根沼田新ごみ処理施設整備に係る生活環境影響調査報告書の縦覧について

一般廃棄物処理推進室(☎22-3202)

利根沼田新ごみ処理施設整備に係る生活環境影響調査報告書がまとまりましたので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第9条の3第2項）に基づき、縦覧を行います。報告書についてご意見のある方（利害関係者）は、意見書を提出することができます。

**縦覧期間** 令和8年1月20日(火)～2月19日(木)まで  
8:30～12:00、13:00～17:15  
(※土日祝日を除く)

#### 縦覧場所

(1)利根沼田広域市町村圏振興整備組合  
一般廃棄物処理推進室（利根沼田文化会館2階）

(2)利根沼田広域市町村圏振興整備組合ホームページ

#### 縦覧方法

縦覧申込書に必要事項を記入の上、一般廃棄物処理推進室へ提出してください。

#### 意見書提出方法

必要事項を記入の上、一般廃棄物処理推進室へ提出してください。

(1)郵送・持参 〒378-0051 沼田市上原町1801番地2  
一般廃棄物処理推進室

(2)ファックス ☎0278-22-3203

(3)電子メール ☎gomikouikika@mail.oze.or.jp

#### 意見書提出期限

令和8年1月20日(火)～3月5日(木)まで

※持参の場合、8:30～12:00、13:00～17:15 (※  
土日祝日を除く)

※郵送の場合、3月5日必着

#### 意見書の取扱い

提出されたご意見については組合の考え方をまとめ、組合のホームページで公表します。意見書を提出された方の個人情報等は公表しません。また、提出された意見書に対しての個別の回答はいたしません。

**その他** 詳しくは組合ホームページをご覧ください。

URL <https://oze.or.jp/suisinsitu/>

### 農業用免税軽油申請手続の集中受付期間が始まります

農業用機械の動力源として使用される軽油は、あらかじめ窓口で一定の申請手続きを行うことで、軽油引取税が免除されます。

**集中受付期間** 令和8年2月2日(月)～2月20日(金)  
※上記期間外においても、申請は可能です。

**申請場所** 利根沼田行政県税事務所

沼田市薄根町4412 利根沼田振興局1階

※臨時窓口を開設します。臨時窓口を利用される方は、事前に問い合わせ先までご連絡ください。

● JA利根沼田 営農経済総合センター

(利根郡昭和村森下2809-1)

2月19日(木) 受付：10時～13時

#### 問合せ先

利根沼田行政県税事務所 ☎0278-22-4336

利根沼田農業事務所 ☎0278-23-0188

### 観光関連事業者向けセミナーの開催

地域の魅力をもっと多くの人に届けませんか？

「選ばれるお店になるための口コミサイト・SNS活用セミナー」を開催します。

初心者の方でも安心！Googleマップへの登録や口コミ対応、Instagram投稿のポイントなど、今日からできる集客のコツをやさしく解説します。

#### 【第1回】

**日時** 令和8年1月20日(火) 午後2時～午後4時30分まで

**会場** 群馬県利根沼田振興局庁舎1階 101会議室

#### 【第2回】

**日時** 令和8年2月18日(水) 午後2時～午後4時30分まで

**会場** かわば交流ホール（川場BASE内）

**対象** 利根沼田地域の観光関連事業者（宿泊、飲食、観光体験サービス、みやげ品小売など）

**定員** 各回30名程度（先着順）

**講師** 石島 誉士 氏

**参加費** 無料

**申込締切** 開催日の2日前まで

**主催** 群馬県利根沼田行政県税事務所

**問合せ先** 株式会社JTB群馬支店

☎027-310-3060

(平日 午前9時30分～午後5時30分まで)

詳細は二次元コードから



### 子育て世代の働きたいを応援する面接相談会を開催します

仕事と家庭や子育てとの両立を考えている方、仕事のプランクをお持ちの方

企業担当者の話が直接聞ける機会です。相談だけでもOK！お気軽にご参加ください。

**日時** 令和8年2月6日(金) 13:00～15:00

**会場** テラス沼田1階 多目的スペース

**対象** 利根沼田地域にお住まいの子育て中の

**参加企業** 子育て世代の雇用に積極的な企業12社程度

開催1週間前までに沼田市ホームページ掲載予定

#### 申込み

1月30日(金)までに、所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、ハローワーク沼田へお申し込みください。

●お申し込みをしなくても、当日参加可能です

●託児(定員10名)は1月21日(水)までに申し込みください

●申込用紙は下記いずれかの窓口か、沼田市ホームページへ当時は、私服OK・参加無料、カラーアドバイスあり、託児所あり

#### 申込み・問合せ先

ハローワーク沼田（テラス沼田5階）☎22-8609

#### 問合せ先

沼田市経済部産業振興課商工振興係 ☎23-2111(内線5005)

**主催** 沼田市 ハローワーク沼田

沼田商工会議所 沼田東部商工会

**後援** 利根郡町村会 利根沼田職業安定協会



## プラマークごみ搬出三か条！！

住民課 住民係(直通☎25-5073 内線153)

一、分別する前に「 プラマーク」があるか確認しましょう！  
⇒マークが無い場合は、それはプラマークごみではありません。

今一度、収集計画表やハンドブックを読んで、正しい分別をしましょう。

一、「 プラマークの日」(第2・第4水曜日)に黒色のネットに出しましょう！

⇒違う曜日や黒色ではないネットに出さないようにしましょう。

\*※ プラマークごみ用のネットは収集日である第2・第4水曜日の前日、「第2・第4火曜日」に配布されますので、それ以外の日に置かれているネットには入れないようにしましょう。

一、汚れや臭いが落ちないものは可燃ごみとして出しましょう！

⇒汚れや臭いがついたままで、残念ながら資源として生まれ変わることができません。汚れ、臭いが落ちない場合は、時には諦めることも大事です…。

## 税務署への来署をご検討の方へ

沼田税務署 個人課税部門  
☎0278-22-2133(ダイヤルイン)

令和8年1月5日(月)から2月13日(金)までは、税務署内に確定申告会場はありません。

申告相談を希望される方は、令和8年2月16日(月)から3月16日(月)までの確定申告期間中に確定申告会場へお越しください。

確定申告会場への入場には、国税庁LINE公式アカウントを通じたオンライン事前予約又は確定申告会場で配付している入場整理券が必要です。

2月13日(金)以前に所得税・個人消費税・贈与税の申告相談を希望される場合は、事前に相談日時等を電話予約いただく必要がありますので、予約なくお越しいただいても対応できません。



国税庁LINE公式アカウント

## 川場村芸能祭 開催のお知らせ

今年も川場村芸能祭が開催されます。  
川場村文化協会の芸能部門の皆様による舞踊、ダンス、演奏などが披露されます。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております。

**日 時** 2月7日(土)  
9時30分～12時00分(予定)  
**場 所** 川場村文化会館ホール  
**問合せ** 川場村教育委員会事務局  
☎52-3458

朝の日に真っ赤な紅葉輝くを  
そくスマホにて念入りに撮る  
驟雨去り赤き林檎の果樹園の  
明るき黄葉に西日耀ふ(新かな)  
山を降り柿を求めて庭先へ  
熊出没に脅えて暮らす  
漆黒を破りて昇る朝の陽に  
露天湯に入りて夜明けの富士を待つ  
青き目の人稜線みつむ  
山畑に残る桑の木見るたびに  
蚕飼ひの祖母の紺絢(かわ)顕つ  
金澤 隆男 新木 節子 蘭田 茂子 戸部 とき子 桑原 謙一 井上 許子

短歌

## 1月 健康ガイド

### 2歳児歯科検診

1月13日(火) 13時～13時20分 受付  
対象 令和5年9月～12月生まれ

### 3歳児健康診査

1月13日(火) 12時40分～13時 受付  
対象 令和4年9月～12月生まれ

### 子育てサロン

1月15日(木) 10～12時  
対象 0歳からの乳幼児と保護者

### りんご広場

1月27日(火) 9時30分～11時30分  
対象 0歳からの乳幼児と保護者

### おはなし教室

1月27日(火) 9時45分～ 受付  
対象 令和7年3月～6月生まれ



## 1月の主な行事予定

8日(木) 川場学園第3学期始業式
10日(土) 消防団出初式 新年祝賀式
11日(日) 川場村二十歳を祝う会
12日(月・祝) どんど焼き
13日(火) 農業委員会総会
16日(金) 川場学園立志式
22日(木) 川場学園5年生・千歳台小冬交流 23日(金)

## 今月が納期です

村県民税	第4期
国民健康保険税	第7期
学童クラブ保育料	(12月分)

納付期限 2月2日(月)



忘れずに納付しましょう。  
口座振替の方は残高の確認をお願いします。  
期限までに納付しないときは、延滞金を徴収します。  
※延滞金額は納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、年8.7%（納期限の翌日から1ヶ月を経過する日までの期間においては年2.4%）の割合で計算した額。

## 表紙の写真

子ども議会終了後の記念写真です。生徒の皆さんが緊張から開放され、和やかな雰囲気の中、撮影させていただきました。



## 編集後記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は広報活動にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

2026年の干支は「丙午（ひのえ・うま）」です。これは、十干の「丙」と十二支の「午」が組み合わさったもので、60年に一度巡ってまいります。「午」は躍動や行動力、成功を象徴すると言われていますので、この一年が皆様にとってさらなる飛躍の年となるよう心よりお祈り申し上げます。

さて、私はというと、令和8年は本厄にあたる年で、今から戦々恐々としているところです。しかし、「災い軽じて福となす」の言葉を胸に、厄を福に変えるくらいのポジティブさでどんな困難も乗り越えていきたいと思います。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。 須田

## 人口と世帯

- 世帯数／1,117世帯(-6)
- 人口／2,920人 (-10)
- 男／1,396人 (-5)
- 女／1,524人 (-5)

令和7年11月末  
現在

## わがやのアイドル



戸丸 心愛 ちゃん  
令和5年12月28日生／門前

はじめまして、ここなだよ！

アンパンマンが大好きで、いつもテレビでお歌を聞いたりおどったりしているよ♪最近はお姉ちゃんと一緒に絵本を読んだり、ぬりえをするのが楽しいんだ★もっとお姉ちゃんみたいにいろいろな事が出来るようになりたいな～！

## こども園のおともだち

楽器あそび大スキ！！

カスタネット、タンブリン、ピアニカ、  
たいこ etc…

そら組のお友達を紹介していくよ！

様々な楽器に触れて、音を奏でて楽しいです。  
みんなで合奏して合わせるとステキな音になります♪



うぶかた ももか ちゃん



せき ななか ちゃん



せき ななか ちゃん（左）うぶかた ももか ちゃん（右）



## 戸籍の窓口

11月1日～11月30日

## たかさご

1件

氏名	地区
明田 樹生也	門前
(笠原 初菜)	片品村

## おくやみ

3件

氏名	年齢	地区
高山 トラ	94歳	谷地
戸所 ツルエ	97歳	門前
今井 つる	93歳	川場湯原



※掲載を希望する方は、届出の際に申し出てください。